

タジマレーザー センサーKJC

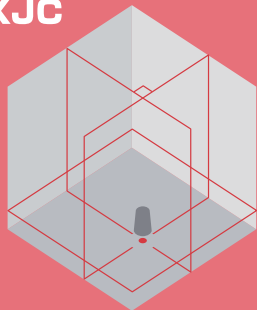
矩十字・横全周

+

NAVI

取扱説明書

KJC



Tajima

本取扱説明書対象機種

■ZEROS-KJC

■GT8ZS-I

〈NAVIタイプ〉

■ZEROSN-KJC

■GT8ZS-NI

**このたびはタジマレーザーを
お買い上げいただき、
誠にありがとうございます。**

お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願いいたします。

取扱い方法などのご質問は、レーザー相談デスク〈0120-933297〉へお問い合わせください。

お読みになった後は、後日必要になることがありますので、必ず保管してください。

**当製品は精密電子部品を
使用しています。**

外部からの強い衝撃により精度不良となるおそれがあります。お取扱いおよび保管には十分に注意してください。尚、お客様が本説明書に記載された警告及び注意に従わないことに起因して、損害が発生した場合には、当社はその責を負いません。ご了承ください。

付属品

	●専用キャリングケース (ショルダーベルト付)		●タジマレーザー 使用上のご注意
	●単3形アルカリ乾電池 (4本)		●タジマゼロセンサー+NAVI KJC取扱説明書
〈NAVIタイプ〉ZEROSN-KJC、GT8ZS-NIのみの付属品			
	●NAVIレーザーレシーバー3 (品番：NAVI-RCV3)		●単3形アルカリ乾電池(2本) ●単4形アルカリ乾電池(4本)
	●NAVIレーザーレシーバー用 ケース		●タジマレーザー専用受光器 NAVI-RCV3 取扱説明書

■製品についてのお問い合わせは・・・

■修理についてのお問い合わせは・・・



レーザー相談デスク

0120-933297

〈受付時間〉月曜日～金曜日 **9:00～17:30**
(平日12:00～13:00/祝日・当社指定休業日を除く)



タジマメンテナンスセンター

0120-470282

フリーFAX.0120-243324

〈受付時間〉月曜日～金曜日
(祝日・当社指定休日を除く) **8:40～18:00**

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3 **0120-933297**

ホームページ <http://www.tajimatool.co.jp>

該当機種

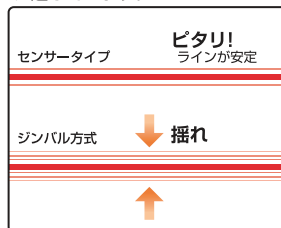
■ZEROS-KJC

■GT8ZS-I

- 明るい場所でも見やすい高輝度レーザー搭載。
- センサー制御方式により、振動の多い現場でも安定したラインを出射します。
- 本機は防塵・防水仕様となっていますので、屋外での作業にもご使用いただけます。
- 市販の単3形充電電池及び別売りの専用ACアダプターもご使用いただけます。
- タジマエレベーター三脚シリーズに取付け可能です。
※エレベーター三脚3000に取付ける場合は三脚アダプター(別売)が必要です。

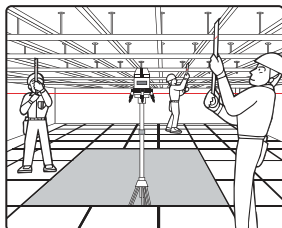
①振動に強い

高層や交通量が多く、揺れが多い現場に適しています。



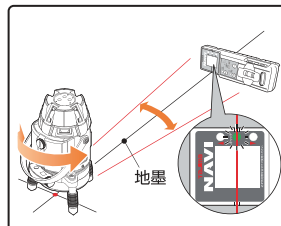
②水平360°ライン

部屋の中央に置けば一度に多人数で作業できます。



③受光器(別売)と合わせて

明るい場所での使用や縦ラインの地墨合わせが手動で出来ます

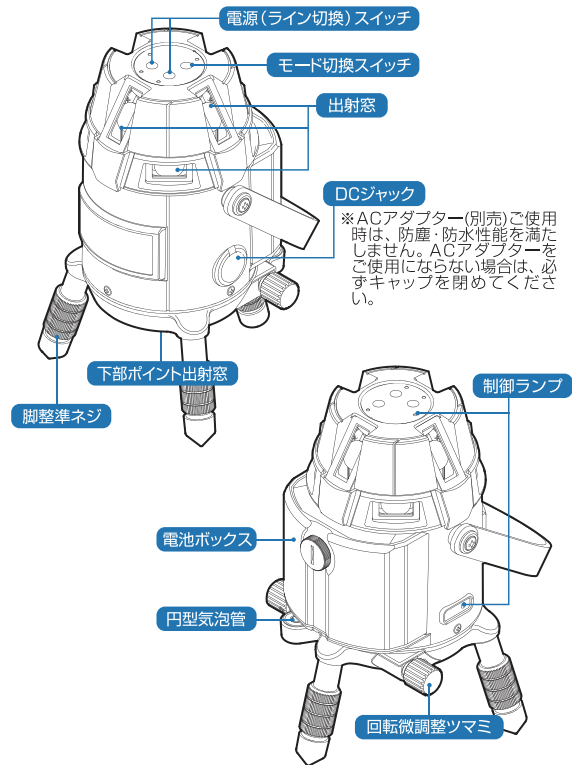


※本体を回転させてレーザー縦ラインが地墨線上来ると受光器のグリーンLEDが点灯します。

- モード1、モード2のどちらでもタジマレーザーレーサーが使用可能です。

＜使用可能範囲※＞ ※ご使用になる測定位置、環境により異なります。

	受光器機能	ナビ/リモコン機能
モード1	1～20m	1～15m
モード2	1～10m	1～10m



機 種		NAVIなしタイプ ■ZEROS-KJC ■GT8ZS-I	NAVIタイプ ■ZEROSN-KJC ■GT8ZS-NI
出 射 光 源		可視光半導体レーザー	
波 長		ライン635nm/ポイント650nm	
レ ー ザ ー 安 全 基 準		クラス1M (JIS C 6802 : 2005)	
光 出 力		2.5mW以下	
パ ル ス 幅		50 μ sec (モード1) 90 μ sec (モード2)	
照 射 ラ イ ン 精 度		10mで ± 0.8 mm以内	
到 達 点 距 離 精 度		7.5mで ± 1 mm以内	
鉛 直 点 精 度		3mで ± 1 mm以内	
前 後 左 右 通 り 精 度		15mで ± 2 mm以内	
直 角 精 度		90° $\pm$ (2mm/7.5m)	
ラ イ ン 幅		7.5mで約2.5mm	
ラ イ ン 出 射 角		縦ライン130° / 水平ライン360°	
自 動 補 正 範 囲		$\pm 2^\circ$	
制 動 方 式		電子二軸センサー方式	
防 塵 ・ 防 水 性 能		防塵・防水設計	
使 用 温 度 範 囲		-5℃～40℃	
電 源	墨出し器本体部	単3形アルカリ乾電池4本、もしくはACアダプター(別売)	
	ナビ/リモコン機構部	—	単3形アルカリ乾電池2本
	受 光 器	—	単4形アルカリ乾電池4本
連続使用時間 (フルライン使用時)	墨出し器本体部	モード1：約6.5時間、モード2：約3時間	
	ナビ/リモコン機構部	—	600回以上※1
電池寿命警告	墨出し器本体部	レーザー光点滅 (30秒間点滅後、自動的に電源OFF)	
	ナビ/リモコン機構部	—	電源LED点滅 (60秒間点灯後に電源OFF)
外 形 寸 法		高さ204mm×幅126mm	高さ215mm×幅130mm
重 量	本体(電池含む)	1,250g	1,450g
	キャリングケース収納時	2,550g	2,950g
微調整範囲(微調整ツマミ使用時)		全周(360°)	10m先で ± 350 mm
使用可能な 受 光 器	受光器としてのみ使用可能	ML-RCV・ML-RCV2・NAVI-RCV・NAVI-RCV2	
	受光/ナビ/各リモコン機構	—	NAVI-RCV3

※1 使用条件・使用方法により異なります。

●改良のため予告なく、仕様・外観を変更する場合があります。

該当機種

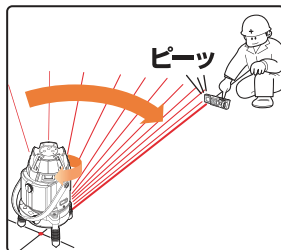
■ZEROSN-KJC

■GT8ZS-NI

■上記ZEROS-KJC、GT8ZS-Iの特長に加えて付属のNAVIレーザーレシーバーと合わせて様々な使い方が出来ます。

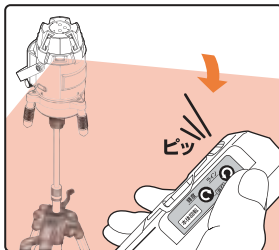
①ナビ機能(自動地墨合わせ)

NAVI機能により縦ラインの地墨合わせが一人で容易に出来ます。



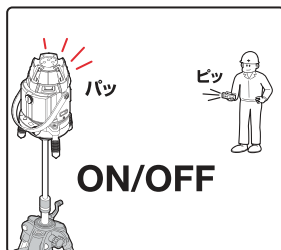
②リモコン回転機能

各ラインを離れた位置から回転させることが可能です。



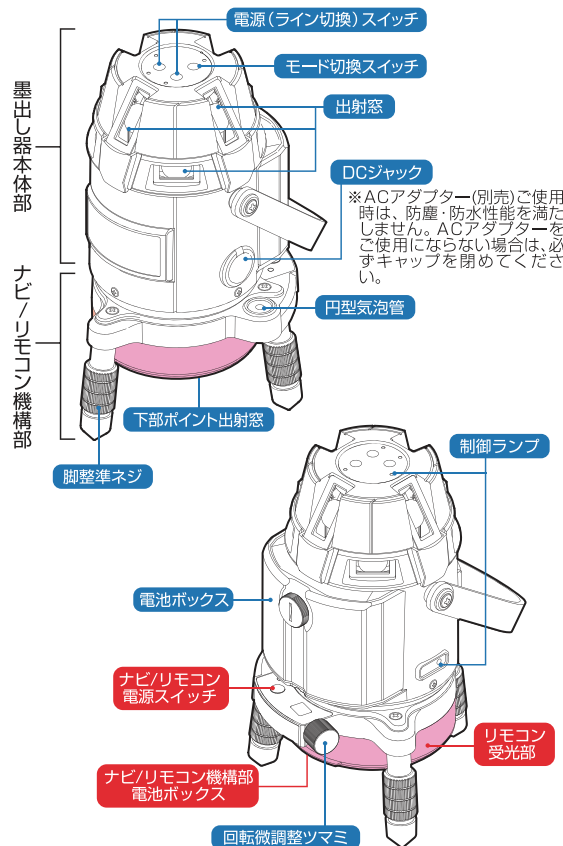
③リモコン消灯機能(消灯モード)

照射ラインを離れた位置から消灯・点灯することが可能です。
照射ラインと輝度の切替もできます。



消灯モード時は

- ①墨出し器本体のモード切替スイッチとライン切替スイッチのLEDがゆっくり点滅します。
- ②制御ランプが点灯します。
- ③そのまま無操作の場合は約2時間後に自動で電源OFFとなります。



※ ■ 部：ナビ/リモコン機構部

※製品の構造上、墨出し器本体部分とナビ/リモコン機構部の組み合わせ部分に余裕(ガタ)がありますが、精度・性能への影響はありません。

墨出し器本体部の使用方法

※使用前使用後には、必ず精度確認をしてください。詳しくは別紙「レーザー墨出し器 使用上のご注意」をご覧ください。

※受光器の使用方法についてはタジマレーザーレシーバーの取扱説明書をお読みください。

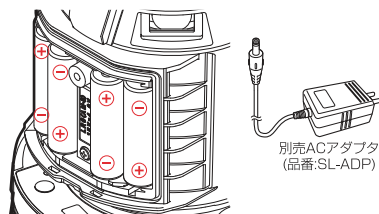
警告

■光学器具で直接レーザー光を見ないでください。■レーザー光を直接のぞかないでください。

■レーザー光を他の人に向けしないでください。

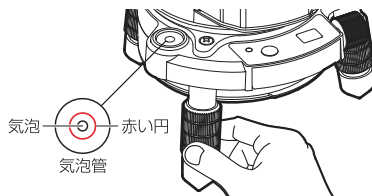
※レーザー光を連続して見ると、視力障害を起こすことがあります。

- 1** お使いになる前に、電池ボックスに単3形アルカリ乾電池を4本正しく入れてください。又は、別売のACアダプターをDCジャックに差し込み、AC100Vの電源をお取りください。



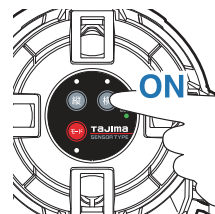
別売ACアダプタ
(品番:SL-ADP)

- 2** 本機を水平にします。円型気泡管が赤い円の中心に来るように脚調整ネジを回して調整します。



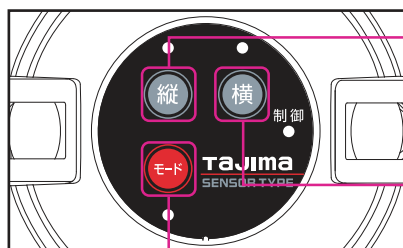
本体が±2°以上傾いている場合は、補正範囲外のためレーザーは自動的に消灯し、制御ランプ(緑)が早く点滅します。

- 3** 上面の縦・横のいずれかのスイッチをONにしてください。制御が開始されレーザー光が射出されます。制御中は、制御ランプ(緑)が点灯します。



! 電池残量が少ない場合は、レーザー光が30秒間点滅後、自動的にOFFになります。この場合、電池の寿命ですのでアルカリ乾電池4本を同時に交換してください。

- 4** 射出ライン/モードの切替えができます。



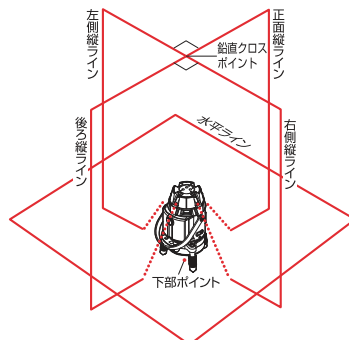
<射出ライン切替スイッチ>

縦	赤	<赤点灯>	・正面縦ライン ・右側縦ライン ・下部ポイント
横	緑	<緑点灯>	・全縦ライン ・下部ポイント
横	赤	<赤点灯>	・水平ライン(全周)

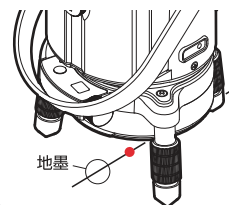
<モード切替スイッチ>

●	モード1<消灯>
■	電池寿命が長くなります。
■	受光器が約1m~20m ^{※1} 距離でご使用できます。
☀	モード2<オレンジ点灯>
■	モード1より明るいラインを照射します。
■	受光器が約1m~10m ^{※1} 距離でご使用できます。

※1 ご使用になる測定位置・環境により異なります。

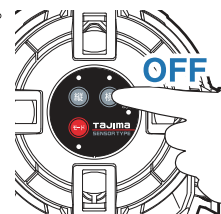


- 5** 縦の各ラインを使用する場合、下部ポイントを地墨に合わせるように本機を設置してください。本体を回転させ、地墨に縦ラインを合わせます。



回転微調整機能をお使いいただくと、より簡単に合わせられます。

- 6** 使用後は必ず全てのスイッチを切ってケースに戻してください。



ライン固定モード

警告

■ライン固定モードを使用すると、ラインの垂直・水平は制御されません。

レーザーラインの自動補正後にライン固定モードを設定しても、微振動などで正しい水準を維持しているとは限りません。正しい垂直・水平基準ラインを使用する場合は、必ずライン固定モードをOFFにしてご使用ください。

■本機はレーザーラインを固定して使用することが可能です。

ライン固定モードでは、本体を傾けても自動制御せずにそのままレーザーラインを射出します。自動補正範囲以上傾けても消灯しません。任意の2点間にレーザーラインを射出したい時などにご使用いただけます。

<ライン固定モードON>

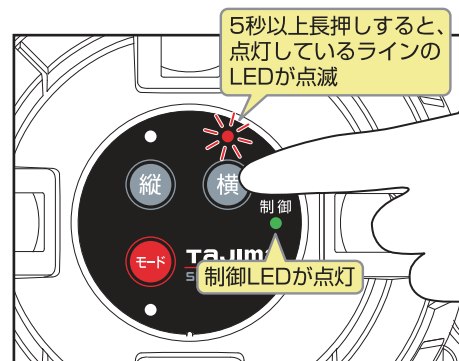
各ライン射出スイッチを長押し(5秒以上)することでライン固定モードになります。各ライン射出スイッチに対応したレーザーラインが固定モードで射出されます。ライン固定モードになると、ライン射出スイッチのLEDランプが点滅し、制御ランプのLEDが点灯します。

※ライン固定モード使用時、続けて他のラインを射出すると固定モードのままラインが射出されます。

※各ラインごとに個別に固定することはできません。

<ライン固定モードOFF>

全ての射出スイッチをOFFにすることにより、ライン固定モードを解除できます。



5秒以上長押しすると、点灯しているラインのLEDが点滅

制御LEDが点灯

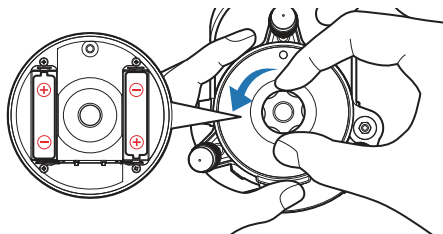
ナビ / リモコン機構部の使用方法 (NAVI タイプのみ)

注意

- ナビ/リモコン操作中は、受光部やリモコン送信窓を遮断、遮蔽しないでください。誤動作を起こす原因となります。
- ナビ動作を連続して繰り返した場合、自動的に初期設定動作*を行う場合があります。内部モーターの制御範囲を超えたため、再度初期設定動作を行っています。動作終了後通常にご使用いただけます。

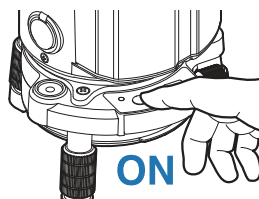
1 ナビ/リモコン機構部の電池ボックスに単3形アルカリ乾電池を2本正しく入れてください。

- 電池の入れ替え時は、本体をなるべく逆さまにしないでください。故障の原因となる可能性があります。



取付時は本体と電池フタの間に隙間が出来ないように外周部をしっかりと押さえて電池フタ止めネジを締めてください。

2 電源スイッチをONにしてください。スイッチ部のLED(赤)が点灯します。



- 電池残量が無くなると、受光器の操作に反応しなくなり、スイッチ部LEDが点滅します。60秒点滅後自動的にOFFになります。この場合、電池寿命ですのでアルカリ乾電池2本を同時に交換してください。

3 使用後は必ず全てのスイッチを切ってケースに戻してください。

※初期設定動作について

電源スイッチON直後、約10秒間の初期設定動作に入り、墨出し器本体が左右に動きます。

初期設定動作中は、

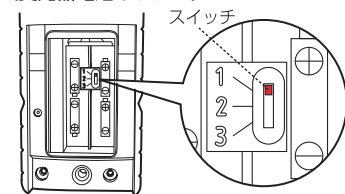
- 墨出し器本体部を回転させたり、ストラップを持って移動したりしないでください。故障の原因となります。
- ナビ/リモコンの動作を受け付けません。初期設定動作終了後に、リモコン操作を行ってください。

チャンネル切替

■受光器

同じ作業現場に「タジマNAVIレーザー」が2台以上ある場合、他の受光器の信号を受信して誤動作をしてしまう可能性があります。その場合は、受光器の電池ボックス内にあるチャンネル切替スイッチを各々別に設定してご使用ください。(チャンネル1~3)

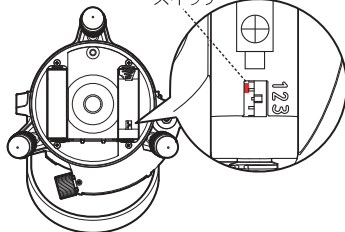
〈受光器電池ボックス〉



■本体

レーザー墨出し器も受光器と同じチャンネルに合わせることが必要です。製品底面の、電池ボックス内にあるチャンネル切替スイッチを、受光器側のチャンネルに合わせて、スイッチ位置を変更してください。切替は先端の細い釘などをご使用ください。

〈本体底面〉



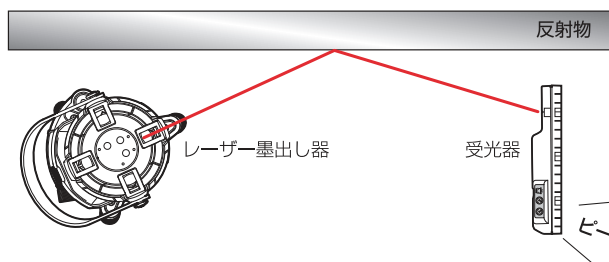
※ご購入時は受光器、墨出し器本体共にチャンネル1に設定されています。

レーザー光の反射について

- 墨出し器のレーザー光が反射率の高い面に反射して受光器に反射光が届いた場合、ナビ動作が正常に機能しない場合があります。ナビ動作が正しい位置で完了しなかったり、タイムアウトとなる可能性があります。反射しやすいものが付近にある場合にはできるだけレーザーラインを受光器本体に向けるようにしてからナビ動作を開始してください。

＜反射しやすいものの例＞

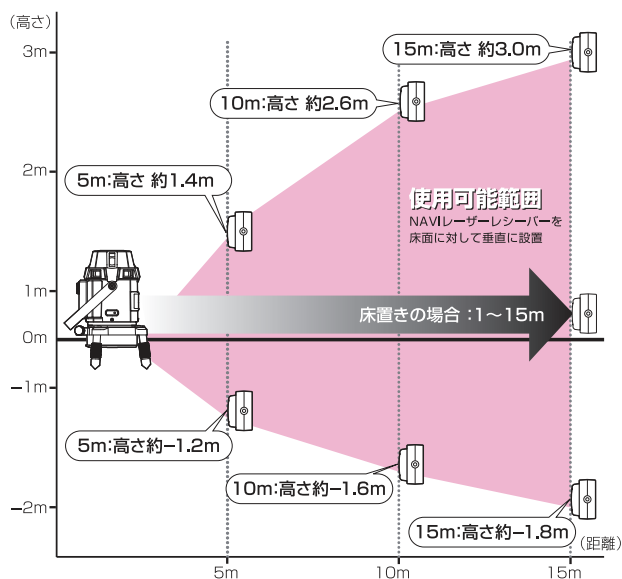
・軽量鉄骨・ガラス・鏡面仕上コンクリート面



ナビ / リモコン機能の使用可能な距離・範囲

注意

屋外のご使用时、特にナビ/リモコン機構部に直射日光が入る場合など、距離が著しく短くなる場合があります。



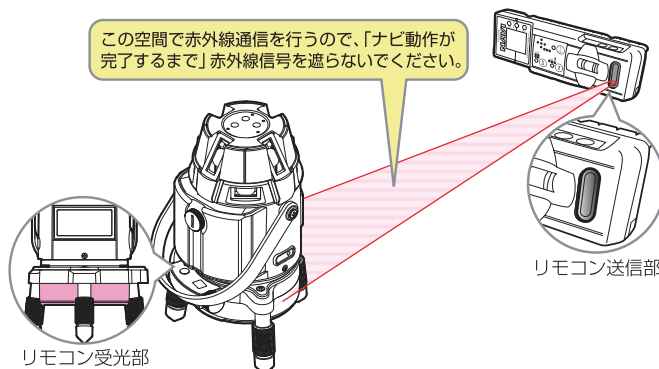
タイムアウト機能について

注意

- 墨出し器と受光器の間の赤外線通信を遮断してしまうとタイムアウトの原因となります。
- ナビ動作中に、受光器を動かしたり、受光器のリモコン送信部・墨出し器のリモコン受信部を手などでふさいだり、墨出し器と受光器の間に物を置いたりすると、赤外線通信が遮断され、ナビ動作完了が妨げられてタイムアウトとなります。

- NAVIレーザーは、ナビ動作開始時から約60秒間で動作が完了しなかった場合、自動的にナビ動作を停止する機能を備えています。(タイムアウト機能)
- タイムアウト時は、正しいキャッチ位置で動作が終了していない事をお知らせするために、墨出し器本体が左右に回転した後、キャッチ位置とはズレた場所(※)でレーザーラインが止まるように設定しています。(この時、ナビ/リモコン電源スイッチ部LEDが高速で点滅します。)
- ※ラインのズレ幅は、約45°となります。
- 受光器についても「ピピピピ」と3回音を鳴らし、本体より若干早くタイムアウトとなります。

この空間で赤外線通信を行うので、「ナビ動作が完了するまで」赤外線信号を遮らないでください。



■ナビ/リモコン機能使用可能距離・範囲

水平方向 1m~15m以内※1※2

高さ方向 -1.8m~3m以内※1※2

※1 ナビ/リモコン機能の使用可能な距離・範囲は、測定位置・作業環境により異なります。上図は屋内ご使用时での目安となる使用範囲です。
※2 出射モード2では使用可能距離・範囲が小さくなります。

ナビ/リモコンの操作方法および受光器の使用方法については、「NAVIレーザーレーシーバー-3 (品番: NAVI-RCV3)」の取扱説明書をお読みください。